

総合学科だより

「産業社会と人間」 新年度開始!

四月十八日(火)、総合学科一年生の「産業社会と人間」が始まりました。「産業社会と人間」とは、総合学科だけにある特色ある授業です。毎週火曜日の五・六時間目に、職業研究や二年生からの系列選択に向けた様々な取り組みを行います。



4月18日6限は、「自分を知る」というテーマで、自分を振り返り、自分の将来について考えました。

授業は総合学科棟5階のガイダンス室で総合学科2クラス合同で行います。4月18日5限は授業のオリエンテーションが行われました。

ゴールデンウィーク ボランティアガイド

五月四日(木)・五日(金)の二日間、下呂市阿多野湯けむり広場付近で観光産業系列三年生の希望者が、下呂市観光課の方とボランティア観光案内を行いました。



観光客の写真撮影を手伝ったり、グルメマップなどを配布しました。5日にはケーブルテレビの取材も受けました。

「産業社会と人間」職業インタビュー

五月十一日(木)の「産業社会と人間」の時間は、1年生が下呂市内の事業所へ出かけ、様々な職業に従事している人から話を聞く職業インタビューを行いました。実際に働いている人から生の話を聞くことで、職業の内容や意義の理解を図るものです。

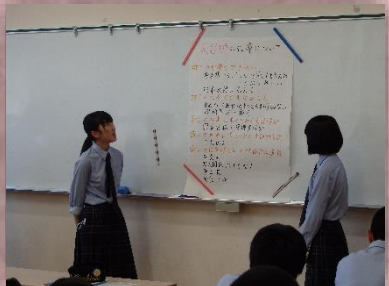
生徒は、それぞれ自分の興味・関心のある仕事を選び、当日インタビューを受けてもらえる事業所を探し、二週間ほど前に電話でアポイントメントを取りました。

○質問内容

- ・ 一日の仕事の流れと内容
- ・ 仕事に就いたきっかけ
- ・ 仕事のやりがい
- ・ 仕事の大変なところ
- ・ 仕事に就いてよかったと感じる時など



5月11日、ホテルや観光案内所、福祉施設、保育園、飲食店、警察署など二十一か所の取材先に分かれて訪問しました。



5月23日 発表準備の様子



5月16日 発表準備の様子

あぶらえ(エゴマ)農業体験

五月十二日(金)一・二時間目、課題研究の時間で、観光産業系列三年生が小坂町湯屋の圃場へ出かけ、あぶらえの種まきを行いました。今後、植え付け、草取りを経て十月に収穫、加工して商品化を図る予定です。



あさぎりサニールランド見学

健康福祉系列三年生が、六月から始まる介護職員初任者研修の事前学習として、下呂市萩原町の養護・特別養護老人ホーム あさぎりサニールランドを見学しました。当日は、施設の概要についてお話をいただいた後、説明を聞かせていただきながら施設内を見学しました。



かも1グランプリ出店!

五月十四日(日)に東白川村中川原水辺公園で開催された第八回かも1グランプリに観光産業系列の三年生が参加しました。当日は、会場ボランティアとして、とうもろこしジュエリート、ブルーベリージュエリート、竹原産シイタケを販売しました。とうもろこしは昨年総合学科の生徒が栽培したもので、ブルーベリーは下呂産のものを使用してつくりました。すべての商品が完売し、とても充実した一日となりました。

